

**製品名: ELOVL2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10423**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	ELOVL2
別名	ELOVL2; SSC2; Elongation of very long chain fatty acids protein 2; 3-keto acyl-CoA synthase ELOVL2; ELOVL fatty acid elongase 2; ELOVL FA elongase 2
遺伝子 ID	54898.0
SwissProt ID	Q9NXB9
免疫原	抗血清はヒト ELOVL2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 250-296

**背景**

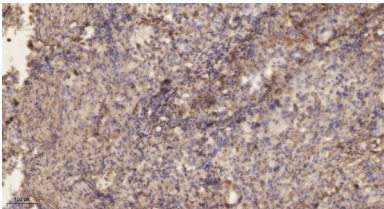
ドメイン: ジリジンモチーフは、I型膜タンパク質を小胞体へ局在させる。機能: 組織特異的な超長鎖脂肪酸およびスフィンゴ脂質の

合成に関与している可能性がある。脂肪酸伸長における還元反応 ( $\beta$ -ケトアシル CoA から  $\beta$ -ヒドロキシアシル CoA への変換、またはトランス-2-エノイル CoA から飽和アシル CoA 誘導体への還元) の一方または両方を触媒する可能性がある。類似性: ELO ファミリーに属する。ドメイン: ジリジンモチーフは、I型膜タンパク質を小胞体へ局在させる。機能: 組織特異的な超長鎖脂肪酸およびスフィンゴ脂質の合成に関与している可能性がある。脂肪酸伸長における還元反応の一方または両方、すなわち  $\beta$ -ケトアシル CoA から  $\beta$ -ヒドロキシアシル CoA への変換、またはトランス-2-エノイル CoA から飽和アシル CoA 誘導体への還元を触媒する可能性がある。類似性:ELO ファミリーに属する。

## 研究分野

不飽和脂肪酸の生合成

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45 分)。